

どすこいかわら版

発行 墨田区 編集 NPO法人てーねん・どすこい倶楽部

劇団区民劇場

地域に愛される劇団を目指して

京島の路地を入っていくと、一見すると民家としか思えない、昔ながらの2階建ての建物が。実はここが来年で60周年を迎える集団「劇団区民劇場」の稽古場です。今回は次回作の準備に情熱をもつて取り組む劇団員の皆さんにお話を伺いました。

を要します。稽古は週3日で、夜間にこの稽古場または、もっと広い場所を借りて行います。公演会場は曳舟文化センターです。

となると半世紀の開きがあります。親子2代、夫婦でメンバーの人もあります。家族というより長い時間を共有しているので、家庭的な雰囲気があります。地元だけでなく、千葉・埼玉といった近隣地域から通っている劇団員もいます。

気負わずに自然体でやってこられたのが長続きの理由だと思うので、このスタンスは維持したいですね。60周年も通過点のつもりで歩んでいくつもりです。

☆今後の抱負は？

演劇仲間からも羨ましがられています。

☆なぜ墨田で旗揚げを？

創立メンバーの地元が京島だからです。1955年の劇団創設当時、この辺りには芝居小屋が2軒ありましたが、いわゆる時代物の「大衆演劇」が中心でした。

☆特徴は？

アマチュアで長い間続いていることや、役者から舞台装置まで劇団単独ですべて賄っていることですね。アマチュアとしては観客動員数も多いと思います。

☆メンバーの方は？

職業は、建築士、鉄道員、会社員、自営業と様々です。男性11名、女性9名の20人が在籍し、年齢も26〜76歳

☆やりがい？

観客の皆さんの人情味あふれるあたたかい反応をいただいた瞬間ですね。この下町ならではの雰囲気は、

☆モットーは？

旗揚げ時に掲げた「3つの願い」です。▽仕事が終わったら誰でも好きなことができる世の中にしたい。▽おかあさんが、おかあさんの役で出演することができる劇団にしたい。▽地域の人たちに、愛され楽しんでもらえる演劇づくりをしたい。

・・・・取材を終えて・・・
帰り際に稽古場内の舞台美術製作現場を案内していただきました。劇団の歴史を感じさせる沢山の道具が保存されており、役者さんの熱演とそれを支える裏方さんの努力が相俟って素晴らしい芝居が出来るのだなと感じました。年齢を問わずに劇団員を募集しているそうです。関心のある方はぜひご連絡を!!

お知らせ

劇団区民劇場さん11月公演「WALK」のチケットプレゼントがあります。詳細は4面をご覧ください。



服

毎日着る服だから、ついっ
着やすく、似たような服ですご
してしまいがちです。今回はお
しゃれについて考えてみましょ
う。

衣服は、体温の調節を行い、
皮膚から分泌されるものを吸収
し、身体を保護するなど、重要
な役目になっています。また、
誰かに見せるという意味合いも
ありますが、一方で自分自身の
好むデザイン、色を選んで着る
ことで個性を演出して満足感を
得ることができるのです。

私たちは動く時にはスポーティ
なものを選び、休む時にはリラッ
クスできる格好に着替えて生活
のリズムを整え、気分転換をは
かっています。そして、集まり
の目的や相手に合わせて適切な
服を選ぶことで社会的な礼節や
習慣を保つこと
ができます。



これから寒く
なる季節。ふだ
んの服にセーター
やベストなどの

衣類が加わると、ぐん
と着こなしの雰囲気が一
変わります。たんすの
中にしまいこんでいたものでも
今、出してみると「いいじゃな
い！」ということもあります。



ストールやスカーフ、マフラー、
ネクタイ、帽子、装飾品や時計、
髪止め、ストラップなどにも同
じ意味での演出効果があります。

ここの一番の服、近所に行く時
に着るラフな服、部屋着などラ
ンクをつけてしまっておくこと
で、気持ちの切り替えもできま
す。しみや汚れはその日のうち
にチェックして次に着る機会
のために対応しておきましょう。

意味でおしゃれについて考えて
みることは、ちょっとした精神
的な冒険と言えるような気がし
ます。
着心地が良い服で体に負担を
かけないことも大切です。時に
理由がなくても、誰に見られな
くても、自分自身の
ためにおしゃれを楽
しむ時間を持ちなが
ら日々をすごしてい
けると素敵ですね。



手軽にクッキング49 <10月のお惣菜>

「秋なすのポン酢漬け」

<材料：3～4人分> (1人分：約51kcal)

なす	2個
ししとう	4個
根生姜	ひとかけ
麵つゆ	大さじ2
湯	大さじ1
ポン酢	大さじ2
揚げ油	適宜



<作り方>

1. なすは縦二つに切り、乱切りにカットする
2. ししとうは小さく切込みを入れ、へたをとる
3. 乱切りしたなすと、ししとうを素揚げする
4. 生姜はおろしておく
5. ボールにおろし生姜、・麵つゆ・湯・ポン酢を入
れ、合わせダレを作る
6. 揚げたなすとししとうを、合わせダレにくぐらせ、
好みで冷やす
7. 器に盛りつけ、少量のたれをかける

*美味しい秋なす料理、さっぱりとした味付けはごは
んによくあいます。

(協力：食育支援部)

想定外の……

大横川 水馬

「天災は忘れた頃にやってくる」各地で災害が起こるたびに、物理学者で随筆家、寺田虎彦の言葉を聞かされた。

近年は、「想定外の……」が多発されるようになった。

今年は、全国的に雨による被害が多かった。

「四国の山間部に多量の雨が降り増水が予想されるため、四万十川水泳大会は中止します」

事前に連絡を受けてはいたのだが、準備万端整えていて後には引けず、中止を承知で、カーナビに「四万十市」と入れた。山に降った雨は川に注がれる。ダムが無い川は流量の調節ができない。

水泳大会のスタート地点、佐田沈下橋に行く。と橋の姿は消えていた。濁流が踊るように跳ね上がり、砕け散って渦巻いている。沈下橋ちんかぼしという橋は、本当に水の中に隠れるのだと、激流を

目の当たりにしてゾツとした。雨が降り始めてから千ミリという。一メートル。車のワイパーは忙しそうだった。

見上げれば空全体が濃い灰色。道路は冠水かんすいして川の状態。高速道路も一般道も、ところどころで通行止め。四国を抜け出すのは容易ではなかった。

八月二十日、広島市で大規模な土砂災害があった。

都内でも、九月十日の夕方から、雷を伴う大雨が降った。

「台東区付近で時間当たり百ミリ」というから、墨田区も同じだろう。十センチ。浸水の被害に遭ったところもある。

同じ雨量でも、もう少し時間をかけて降ってくれば問題はなかったのだろうが、想定外の多量の雨が短時間に集中して降った。そのため下水管がそれらの全てを瞬時には飲み込めなかった。下水道改良工事は少しずつ行われているようだが、私達も気を付けるべきことがある。

自宅に車を乗り入れるため、道路の側溝の上に鉄板やコンクリート板を敷いたり、或いは植

木鉢を置いてあったりすると、落ち葉や泥やゴミが溜まり易く、水の流れが滞る。それらが排水口を塞ぐと道路は冠水する。



合、逆流する吐き出し口となる可能性もあって、増やせば良いという訳でもないようだ。

墨田区は「雨水は資源」という考えを基に、雨水利用の先進区だ。水を溜めておいて、トイレの洗浄水や植木の水やりに利用している。今回もその成果はあっただろうが、一時貯留施設がもつともつと普及すると良い。そしたら、にわか雨に遭っても舌打ちなんかせずに、「あ、資源が空から降ってきた」そう言って喜べるだろう。

集水樹しゅうすいじゅは概ね二、三十メートルに一箇所ある。もつと増やせという声もあるだろうが、今回のように下水が飲み込めない場

「シニア人材バンク登録者募集中」

ボランティア活動をしたい方の登録と依頼に応じた派遣を行っています。

パソコン、麻雀、将棋、子育て支援、日本語支援、家事援助、生活支援、健康教室のお手伝い、各種講座、講演会の企画から会場の準備作業など、どなたでも気軽に参加できる、さまざまな活動をしています。

皆様の知識、経験、特技、趣味等を地域で活かしてみませんか？

☆ 墨田区では毎月1日、15日に地域のイベント情報等をパソコンメールで希望者にお送りしています。ご希望の方は、お名前をメールでお知らせください。件名にメルマガ希望と記入してください。
tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp

入場無料!

すみだ消費生活展

日時: 10月25日(土) 13時~16時(入場は15時30分まで)
オープニングセレモニー12時40分から

10月26日(日) 10時~15時(入場は14時30分まで)

会場: すみだリバーサイドホールイベントホール
(墨田区吾妻橋1-23-20 墨田区役所併設2階)

第40回記念イベント

消費者団体展示コーナーへようこそ!

- ★ やさしく出来る小物づくり
- ☆ そなえて安心 みんなで防災
- ★ 地球にやさしい洗剤を使おう
- ☆ 和の遊びをしてみませんか!
- ★ 工夫するよろこびを創り出そう!
- ☆ 着物のリメイク
- ★ 家庭に眠っている生地を活かして作る
- ☆ 花の名は 聞けば驚き 新聞紙
- ★ シルクの歴史をたどる
- ☆ ハンドメイドの楽しさを味わう

団体展示コーナーです!

暮らしに役立つ情報満載!
楽しい参加型コーナー・・・etc.

特別イベント

悪質商法から身を守ろう! 楽しく学べる
落語 漫才 コント

骨密度を測定してみませんか?

26日(日) 12時30分から14時30分まで
測定の際、素足になりますので、脱ぎやすい
靴下でお越しください。 対象 19歳以上



先着プレゼントあり!

25日(土) 12時30分から

26日(日) 9時40分から **整理券配布**

マイバッグご持参ください

産直野菜市



福引スタンプラリー

●主催: すみだ消費生活展実行委員会・墨田区

●事務局: 墨田区産業観光部生活経済課

電話 03-5608-6184

【チケットプレゼント】劇団区民劇場上演予定の「WALK」(第61回墨田区文化祭参加作品)のチケットを先着5組10名の方にプレゼントいたします。

ご希望の方は て一ねん・どすこい倶楽部事務局にご連絡ください。(電話: 03-5631-2577)

日時: 11月8日(土) 午後7時~・9日(日) 午後2時~・10日(月) 午後6時30分~

会場: 曳舟文化センター ※内容の詳細は劇団担当者(08039388308)まで。劇団のブログ・ツイッターもあります。興味のある方はご覧ください。 (「劇団区民劇場」で検索)



発行 墨田区福祉保健部高齢者福祉課
〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋1-23-20
電話 03-5608-6168

編集 NPO法人て一ねん・どすこい倶楽部
〒131-0044 東京都墨田区東向島1-17-8
電話 03-5631-2577 FAX 03-5631-2578
(平日午前10時~午後4時)

メール tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp
<http://members2.jcom.home.ne.jp/tehnendosukoiclub/>

暑い夏が過ぎ、秋の到来を心待ちにしていたが、9月末の御嶽山の噴火、10月には大型台風19号が相次いでやってきました。自然の脅威に驚いています。

編集後記